

貸借対照表

令和7年3月31日

学校法人 中央医療学園

(単位 円)

資産の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	2, 643, 951, 440	1, 993, 034, 597	650, 916, 843
有形固定資産	1, 882, 845, 238	1, 234, 904, 395	647, 940, 843
特定資産	751, 694, 668	750, 924, 668	770, 000
その他の固定資産	9, 411, 534	7, 205, 534	2, 206, 000
流 動 資 産	1, 647, 139, 177	2, 381, 973, 083	△ 734, 833, 906
資産の部 合計	4, 291, 090, 617	4, 375, 007, 680	△ 83, 917, 063

負債の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定負債	73, 450, 796	72, 680, 796	770, 000
流動負債	118, 888, 527	111, 084, 354	7, 804, 173
負債の部 合計	192, 339, 323	183, 765, 150	8, 574, 173

純資産の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
基本金	3, 450, 443, 035	2, 730, 257, 957	720, 185, 078
繰越収支差額	648, 308, 259	1, 460, 984, 573	△ 812, 676, 314
純資産の部合計	4, 098, 751, 294	4, 191, 242, 530	△ 92, 491, 236
負債及び純資産の部 合計	4, 291, 090, 617	4, 375, 007, 680	△ 83, 917, 063

(注記事項)

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

徴収不能引当金

未収入金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込み額を計上することとしているが、本年度末において徴収不能見込額がないので、計上していない。

退職給与引当金

退職給与引当金の額の算定方法は、次のとおりである。

期末要支給額 161,943,684 円から中小企業退職金共済事業本部よりの交付金相当額を控除した金額の100%を計上している。

2. 重要な会計方針等の変更	該当なし
3. 減価償却額の累計額の合計額	1,535,265,091 円
4. 徴収不能引当金の合計額	0 円
5. 担保に供されている資産の種類及び額	該当なし
6. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入を行うこととなる金額	該当なし
7. 当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策 第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない。	
8. その他の財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項	該当なし
9. 所有権移転外ファイナンス・リース取引 通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転外ファイナンスリース取引	該当なし